

自然感

くすのき

yumi



季節感

海岸の砂地に生え、茎は長く砂の上をはって伸びる。夏、枝先に青紫色の花を多数つける！清楚だが力強く逞しい！真っ白な入道雲がよく似合う…

『ハマゴウ』

平成25年8月1日
福岡市西区西ノ浦海岸
大塚俊樹



熊海居人独言

8 8

kumaが現在居住している住宅団地は宝満山（標高 829m）に近く、kumaは朝起きるとこの山を眺めている。団地付近からは、山の姿がはっきり判る。最近は全く登っていないが、4年ほど前までは、殆ど毎週この山に登ってもいた。

宝満山は、日本全国でも比較的良く知られており、素晴らしい山である。現在住んでいる家を30年数年前にこの団地に建てたのも、宝満山を朝夕眺め、毎日でも登りたかったからである。現在は、朝起きた時には晴れていれば、部屋から宝満山を眺めている。

宝満山西側の山麓にある竈門神社は、宝満山全体を神域とする神社である。kumaは現在も月に数回は、神社の上部まで車で行き宝満山を拝んでいる。現在、南隣の御嶽山（標高439m）に向かう尾根に歩く道路がつくられていて、その道を歩くこともある。この尾根の東側山麓一帯には、本道寺・大石と呼ばれる地域があり、現在は雑木林と成っているが、数十年前までは草原であったので、尾根までは簡単に行くことが出来ていた。kumaは時々車をこの尾根の中腹部に止めて、宝満山の山頂へと向かっていたが、現在は車を置く場所は1~2ヶ所しか無くなっており、車で行くことが困難である。

◆お報せ◆

平成25（2013）年度 自然観察指導員講習会を
福岡で開催します！

日程：2013年8月24(土)~25日(日)

場所は、福岡県立社会教育総合センターを予約しました。60名の参加者を予定、講師2名は熊本県在住の田畑清霧氏、岐阜県在住の小野木三郎氏が決まりました。

現在、講習会担当の瓜生顕一郎を中心に、佐竹陽子・藤川渡・大塚俊樹・永松愛子・田村耕作などが詳細を打ち合わせ中です。

会員の皆様、自然案内などに関心を持っている方々に、この講習会を紹介してください。そして出来るだけ多く参加者を募りたいのです。そして仲間の輪を広げましょう。お手伝い可能な会員さん、事務局田村まで、連絡をください。現在5名を紹介していただいています。宜しく願いいたします。

★都市公園で自然観察会27★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 8月18日（日）

集合14時 ~ 解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館
〔旧公園管理センター〕

※今年度の定例総会で、観察会を有料にし、参加費を集めることに決まりました。活動経費の補助などに充てます。会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com

※観察会后、右記講習会の支援体制について話し合います。

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

8/18 (日) 9/15 (日)

天拝山探鳥会（筑紫野市）

時間：9:00～12:00

集合：天拝山歴史自然公園

問合せ：092-920-3072（松永紀代子）

8/24 (土) 9/28 (土)

久末ダム探鳥会（福岡町）

時間：8:00～11:00

集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）

問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

9/1 (日)

今津探鳥会（福岡市西区）

時間：8:00～11:00

集合：玄洋高校西側道路

問合せ：092-891-9005（神園道男）

9/14 (土)

大濠公園探鳥会（福岡市中央区）

時間：9:00～12:00

集合：ポート乗り場前

092-573-1827（森健児）

9/8 (日)

和白海岸探鳥会（福岡市東区）

時間：9:00～12:00

集合：JR 和白駅前の公園

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

9/3 (火)

県営春日公園（春日市）

時間：10:00～12:00

集合：旧公園管理センター前

問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

8月の探鳥会はお休みです。

問合せ：090-7159-3933（松富士）

**福岡植物友の会 主催**

8/18 (日)

麻生池（福岡県八女市星野村）

有料 要予約

問合せ：092-662-2983（佃昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会の様子

9/7 (第1土曜日)

自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）

集合：九州歴史資料館駐車場

時間：9:30～12:30

問合せ：092-920-3072（松永）

8月の観察会はお休みです。

参加費：大人のみ200円（保険料込）

ブログは 三国丘陵 [検索](#) で

すぐにヒットします。

久留米の自然を守る会 主催

第408回例会 9/14 (土)

筑後川観月会 雨天中止

天体観察と星座のお話、お抹茶もいただきます。また今回は、久留米空襲に関する紙芝居もしていただく予定です。

時間：19:00～21:00

集合：筑後川防災センター
くるめウス

参加費：300円 定員 50名

下記 fax 要事前申し込み

問合せ：0942-46-8622（古賀）

0942-46-8623 (fax)



ツクツクホウシに寄生したセミヤドリガ幼虫 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

8/24 (土)

守る会定例会議

時間：10:30～13:00

集合：和白干潟を守る会事務所

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

8/24 (土)

クリーン作戦と自然観察会

時間：15:00～17:00

集合：海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



・～・春日公園自然観察日記／第26回 2013年7月21日(日)・～・

第26回の自然観察会。雲の多い晴れの日、参加は5才と1才の子どもを含めた5人と案内人1人。暑いど真ん中。どんな生きものに出会えるか、楽しみに出かけた。

クスノキで食べもの探しのコゲラに出合った。他に、シジュウカラの親子も見かけた。

サルスベリの花鮮やかな色が目立っていました。

<野鳥>アオサギ、ササゴイ、ムクドリ、コゲラ、シジュウカラ、ハシブトガラス、ツバメ、スズメ、カワラバト、カラスの巣

<昆虫>コシアキトンボ、チョウトンボ、アオスジアゲハ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、モンシロチョウ、アカタテハ、アゲハ、ナガサキアゲハ、ツマグロヒョウモン
アブラゼミのヌケガラ、

<その他>ヤマイモの葉、ヒナギキョウの花、ヒノキバヤドリギ、ニオイコベニタケ、ブタナの花、クスノキ、シラカシ、ジャンボタニシの卵など

見かけたコゲラ

<報告 田字草>

花びらの形がおもしろいですね



◇投稿◇

2013年07月 私のデジカメ日記より 本のむし

7月21日、今回も自宅で起きたことがテーマです。右の写真は、お屋前に、干したばかりのバスタオルにチョウの仲間がやって来て、ストローを伸ばして水分を吸い始めました。良く観るとガの仲間シャクガ科「ツマジロエダシャク」のようです。最近の洗剤はよい香りをつけてあるので、美味しいのでしょうか。ところで、皆さんは蝶と蛾をどのように区分されていますか？

ネットで調べていると、次のような区分の仕方が出ていました。「蝶は昼間飛び、蛾は夜飛ぶ？」「蝶は触角の先が膨らんだこん棒状だが、蛾は先がとがっているか、くし状である？」「蝶は羽をたたんでとまるが、蛾は広げてとまる？」「蝶はきれいだが、蛾は地味？」「蛾は胴体が太い？」「蛾は鱗粉が剥げやすい？」「蝶も蛾も羽を使って飛ぶときは前翅と後翅をまるで1枚の羽のように動かすが、多くの蛾にはとげが後翅から出ていて前翅の突起に引っ掛け前翅と後翅を繋いでいる。」

(<http://www.pteron-world.com/index.html>)

結論から言うと、世界レベルで言うとこれらはすべて例外があるようです。また、蝶と蛾はどちらも「鱗翅目」に属します。

「鱗翅目(チョウ・ガ類)」は、昆虫の中では、甲虫、ハチ類に次いで三番目に多い種数の多いグループのようですが、世界では、17万種～20万種といわれ、まだまだ未知の種も多くいるようです。チョウはそのうちの1割程度といわれ、ほとんどが「ガ類」のようです。系統分類学的に言えば、チョウはガの一部ということか。

そうなると、蝶と蛾の区分は、科のレベルで分けるというのが答えのようです。現在日本では鱗翅目のうち、(セセリチョウ科、アゲハチョウ科、シロチョウ科、シジミチョウ科、タテハチョウ科)に属するものを「蝶」と呼び、そのほかを「蛾」と呼んでいるようです。ただ、分類は新しい定説が出れば変わるかも・・・

(本のむし)



